

KCNといっしょに応援!

ラグビーチーム 花園近鉄ライナーズ

KCNはラグビーチーム「花園近鉄ライナーズ」(花園L)を熱く熱く応援しています。関西を元気にすべく戦うチームをご紹介します。

1987年6月23生まれ、京都府出身
選手歴 伏見工業高校
関東学院大学
近鉄ライナーズ(当時)
好きな食べ物 焼き肉、最近は野菜!
休日の過ごし方 子どもの習い事の付き添い



鉄道というアイデンティティを胸に「原点回帰」で魅力あるチームへ!

村下 雅章

むらした まさあき (チームディレクター)

Q. チームディレクター(TD)の役割とは?

花園Lをどの方向に導くかを決めるのが私の役目です。会社とチームの橋渡しをし、そのうえでどのように強化するか、どういった組織づくりをするかの意思決定が求められています。

Q. TDとして大事にしているモットーはありますか?

花園Lを持続可能なチームとして発展させることです。そのためには強いだけでなく、会社や社会に愛される存在でなければなりません。仕事やイベントへの選手の参加や小学校でのラグビー教室開催といった地域活動に積極的に取り組むのは、社会に認知され、会社から必要とされるチームになるための一環でもあります。これまでは東大阪市が中心でしたが、奈良市や天理市、八尾市など、活動の範囲を広げようとしています。

Q. 4月に就任した太田春樹新監督とは同期入社だと伺いました。

同時期にプレーした仲間です。コーチ時代から「いずれ監督になる」と思っていました。太田監督とは「原点回帰」をキーワードに、ファミリー的な魅力を大切にしつつ基礎に忠実な強化を進めています。

Q. なぜ「原点回帰」に至ったのでしょうか?

近鉄のアイデンティティは、鉄道会社であることです。鉄道は、時間どおりに列車を走らせ、時間どおりに駅に停まる。つまり、決めたことを間違いなく実行するのが使命です。それは花園Lであっても同様で、まずチームの決めたことをしっかりと見定め、妥協や例外を許さずに実践する厳しさを選手に求めていると考えています。これは我々スタッフも同じで、チーム運営に必要なベースの仕事を誰もが分け隔てなくできる

ようにしていきたいと考えています。

Q. KCNに加入している皆さんにメッセージをお願いします。

花園Lは今季、生まれ変わります。ぜひ花園ラグビー場で原点に立ち返ったチームを応援してください! 地域活動でも皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

村下TDの魅力は包容力です。その人柄で大勢いるスタッフをまとめてくれています。一方で自分への厳しさを持っている。チームを良くしたいという気概に溢れているので、現場での活躍も期待しています。

花園近鉄ライナーズ
駒喜多 学 部長



12/13(土)
開幕

NTTジャパンラグビー リーグワン2025-26
開幕直前



坪井章が
分析!

今シーズンの花園Lはひと味違う!

花園Lの元監督にして、KCNの番組「いてまえ! 花園近鉄ライナーズ」のメインパーソナリティーとしてお馴染みの坪井章が、新シーズンを戦う花園Lの見どころ=ツボをお届けします。

今シーズンの注目ポイントは?

太田春樹新監督でしょう。私も取材を重ねていますが、「ライナーズらしさを取り戻したい」というその言葉には、強い信念を感じます。泥臭く、粘り強く、自己犠牲をいとわず、ひたむきにプレーする。かつてのライナーズラグビーを体現してくれたいと思います。毎試合、見ている人の心を打つ、ライナーズの「魂のプレー」に注目です。



©LINERS

昨シーズンからの課題の解決策は?

昨シーズンは、序盤と終盤のパフォーマンスの振れ幅が非常に大きかったですよね。シーズンを通してコンスタントにベストなパフォーマンスが出せるかどうか、新シーズンのカギです。「まずは、ディフェンスで負けないチームを作る」太田新監督の方針の通り、戦い方の軸を固め、粘り強く戦える土台作りができれば、どのような相手にもライナーズらしいラグビーが展開できるはずです。



坪井章
花園L元監督

新体制、原点回帰に期待しありません!



©LINERS

松田 一真 選手

「強いスクラム」の継承者に!

昨シーズン終盤は不動のフッカーとして活躍してくれました。課題だったスローイングも安定し、「スクラムが強い近鉄」を継承する選手だと確信しています。近鉄「生駒駅」に勤務する社員選手でもあります。



©LINERS

アキラ・イオアネ 選手

2年目のさらなる覚醒に期待!

ニュージーランド代表としてのキャップ数22は伊達ではない! 入団2年目、攻守にインパクトあるプレーに大いに期待しています。ちなみに、弟のリーコ・イオアネは、ニュージーランドの現役代表選手です。



©LINERS

江川 剛人 選手

スピードスターは希望の星!

終盤戦における2試合連続ハットトリックなど、昨シーズンはセンセーショナルな活躍を見せてくれました。新生ライナーズの希望の星です。近鉄「東花園駅」の駅員さんが日本代表選手へ! 期待したいです。



マニー・リボック 選手

変幻自在のプレーに酔いしれる!

現役の南アフリカ代表10番。前回の2023年ワールドカップでは優勝を経験しています。速さと創造性のあるプレーが魅力で、変幻自在の長短パス、ノールックキックにも注目。スキルコーチのクウェイド・クーパーに憧れていたそうです。

11月 SCHEDULE

プレシーズンマッチ

(会場:東大阪市花園ラグビー場)

VS. 中国電力レッドレグリオンズ

11月8日(土) 時間未定

※東大阪市花園ラグビー場第2グラウンド

VS. リコーブラックラムズ東京

11月15日(土) 時間未定

※チケット販売等、試合に関する詳細は、花園近鉄ライナーズホームページにてご確認ください。



詳しい情報はホームページでも!
花園近鉄ライナーズ 検索
<https://hanazono-liners.jp/>

携帯電話は
コチラからでも
OK▶



J SPORTS

リポビタンDツアー2025 (ラグビー日本代表テストマッチ)

南アフリカ vs. 日本

11月1日(土) 24:30~ J SPORTS 1

ジョージア vs. 日本

11月22日(土) 20:30~ J SPORTS 1

ラグビー わんだぼー! ~ラグビー情報番組~

11月24日(月) 22:00~ J SPORTS 1

